

かざぐるま

みやこ町立勝山中学校
PTA新聞 第59号
令和5年12月21日

みやこ町PTAソフトバレーボール大会



優勝しました!!!



10月に入り、毎週金曜日に本校体育館にて練習を行っていました。けが無く、楽しく優勝することを目標(昨年は惜しくも準優勝だったので)に練習をがんばりました。練習にも本番にも多くの保護者(卒業生の保護者の方まで)と教職員に参加(集合写真に写られていない方もいらっしゃいます)していただきました。

おかげさまで、見事優勝することができました。参加された方々、応援に来て下さった方々、ありがとうございました。来年度も開催されるとお思いますので、来年度も多くの方々の参加をお待ちしております!!!



10月28日(土)
犀川体育館にて

今後の行事予定

12/25(月)~1/7(日) 冬休み

- 1/9(火) 始業式 愛の声かけ運動
PTA三役会・理事会・評議員会・専門委員会
- 10(水) 課題テスト【給食開始】
- 13(土) 土曜授業
- 17(水) 3年生 三者面談
- 19(金) 愛の声掛け運動
- 2/1(木) 1・2年生テスト 愛の声掛け運動
- 14(水)~16(金) 学年末考査
- 3/1(木) 愛の声掛け運動
- 8(金) 第77回 卒業式
- 14(木) PTA三役会・理事会・評議員会・専門委員会
- 22(金) 修了式



勝中PTAだより

令和5年10月31日
発行:みやこ町立勝山中学校
文責:教頭 中野智子

PTA研修視察

令和5年10月17日(火)



福岡市民防災センター

風水害、火災、地震体験

コロナ禍を経て4年ぶりに勝山中学校PTA研修視察を行いました。

研修の場所は「福岡市民防災センター」(福岡市早良区吉道)。災害の模擬体験を通して、もしもの時の防災に関する知識や対処法を身に付けました。

- 研修の内容
- ・VR風水害体験
 - ・地震体験
 - ・消火器体験
 - ・火災体験



〇4年ぶりのPTA研修視察に参加してみなさんと一緒に研修を行いました。今年「福岡市民防災センター」を視察したのは、いつ災害が来ても対応できる心構えと行動を身に付けるためです。

来年もPTAでみなさんと一緒に研修できるように計画します。

教頭 中野智子



〇今年の手定でも十分楽しめました!参加して良かったです。ありがとうございました!

〇昼食時は他の保護者の方とも話が出来て楽しかったです。

〇防災センターの体験は、なかなか個人で行くことがないので貴重な体験でした。
〇防災センターでは災害を身近に感じられ、体験できたことが良かったです。

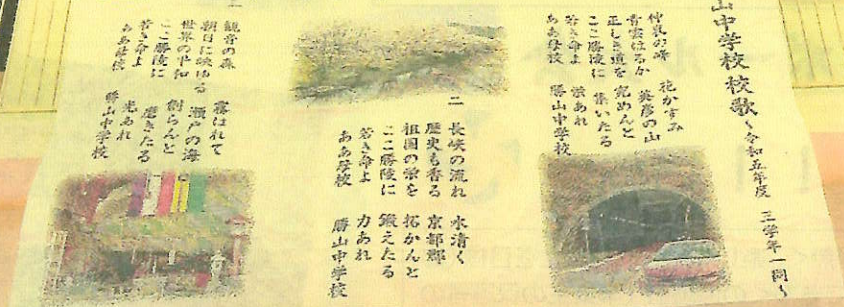
〇震度7の地震体験など、なかなか経験できないことが体験できて良かったです。

参加者の声



文化発表会

3年生 モザイクアート



9月22日(金)に文化発表会がおこなわれました。体育館には、各学年で作成した作品、国語や美術の授業で作成した作品、美術部の作品が展示発表されていました。どの作品もそれぞれの個性や想いを感じることができました。

午後からは、サン・グレートみやこにて合唱コンクールと昨年に引き続き、生徒有志によるステージ発表「カラフル」がありました。

〈参加された保護者の感想〉

合唱コンクールは、各クラス、大変素晴らしく頑張っている感じが伝わってきました。1年生の初々しさ、2年生の落ち着き、3年生の貫禄、それぞれの歌声し聴きごたえがありました。指揮、伴奏もとても素晴らしかったです。

生徒自主発表「カラフル」は、とても温かい雰囲気の中、楽しく素敵な時間でした。

教育講演会



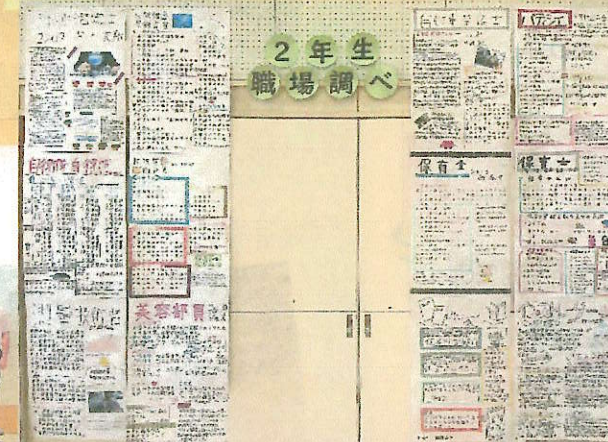
10月6日(金)に北九州市立大学准教授アン・クレシーニさんを講師としてお迎えして、教育講演会が行われました。「和製英語」や「個性」について詳しくユーモラスにお話をしてくださいました。「こんなに聴く態度が良い生徒さんは初めてです」とお褒めのお言葉もいただきました。

アン・クレシーニさんは、テレビやSNSなどで、日本の言語学などについて発信されています。

〈参加された保護者の方の感想〉

アンさんの講演会。とても素晴らしかったです。今まであまり考えたりしことがなかった和製英語のこと。また、今よく言われている多様性のことなど、ユーモアを交えながらも鋭くお話されており、とても充実したものでした。生徒の皆さんも真剣にお話を聞いていて、しっかりした発言もあって、アンさんからお褒めをいただいていた。生徒の皆さんも私たち大人も楽しんで聞けた講演会ではないかと思えます。

2年生 職場調べ



「吉田兄弟物語」講話

10月19日(木)に、みやこ町歴史民俗博物館で学芸員をされている井上信隆さんを講師としてお迎えして、「マンガからたどる吉田兄弟の功績について」と題し、講話をしていただきました。

井上さんは、マンガ「吉田兄弟物語」の原作を担当されています。そのマンガをもとに、みやこ町勝山で生まれ育った吉田兄弟の人生や功績について詳しくお話をしてくださいました。弟の吉田増蔵さんは、元号「昭和」と「上皇陛下の称号・名前」の考案者として活躍、兄の吉田健作さんは、日本近代麻業の父として活躍されたことを学びました。また、みやこ町が漢学の郷であったという史実も学びました。生徒は、真剣に井上さんのお話を聴き、みやこ町の歴史についても深く学べたと思います。マンガ「吉田兄弟物語」は生徒に1冊ずつ寄贈していただいています。ぜひおうちで読まれてみてください。

